

公益社団法人 北九州市私立保育園連盟

平成28年度事業計画

【Ⅰ】はじめに

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が施行され、早や1年が経過した。この間、社会保障制度に位置づけられた子ども・子育て施策については、平成29年4月から実施すべきとされていた量的拡充・質の改善ともに予定どおり実施されることとなった。国において推進している「待機児解消加速化プラン」は、当初予定されていた目標を上回るペースで施設整備が行われているが、保育士対策については全国的にその確保対策の改善が課題である。とりわけ保育士等の処遇改善が強く求められていることは言うまでもない。

また、社会福祉法人改革や保育所保育指針の見直しなど、山積する諸課題に対応していくことが求められることとなった。将に保育所保育の変革期の中に突入した感があり、この困難な時期を乗り越えるには、これまでより以上に北九州市との連携を密にしながら、よりよい保育制度の構築に邁進していくことが喫緊の要諦だと確信している。

なお、今年度は本市において7月20日から22日の3日間、第3回九州保育三団体研究大会を1,500名の規模で開催することから、これまでより以上に会員の皆様のご支持・ご支援・ご協力をお願いする。

私たちの保育にかけるその思いは「視点はいつも子どもたち」であり、その実現のためには全国の保育三団体と連動して行動することは不可欠である。このことを念頭におきながら各委員会の更なる充実・発展を図る上からも全私保連と連動した委員会活動を行う。

以上のことから今年度の事業計画を次のとおり策定した。

【Ⅱ】専門委員会等活動計画

1. 総務委員会

当連盟が公益法人として円滑な運営ができるよう事業を推進する。

- (1) 全私保連組織に準じ、委員会組織活動の充実を図る。
- (2) 新設保育園の加盟を促進して、組織の充実と強化発展を図る。
- (3) 行政機関及び福祉関係団体と連絡調整を図る。
- (4) 必要に応じて連盟の関係諸規程の見直しを行う。
- (5) 子育てフェスティバルの開催 【公益事業3】

①北九州市保育士会が毎年開催している出前育児教室の共催

◇開催日時：平成28年9月3日（土）

◇参加者数：約200名

②地域の子育て支援における保育所（園）の役割や目的を広く市民に理解してもらい、地域社会との連携を深めることを目的として、北九州市主催の子育ちフェスタ事業への参加を行う。

◇開催日時：年1回 企画・実施する

◇参加者数：約300名

(6) 組織強化支援等に関する事業の促進 【その他事業2】

「ちびっこくらぶ」等の子どもの事故に対するの保険加入促進はもとより、私保連の事業を円滑に推進するための事業について検討する。さらに事業を促進するためにリスクマネジメントの研修会を実施する。

◇開催日時：年2回実施する

(7) 事務事業の受託

①民間保育所運営補助金申請事務の補助事業 【その他事業1】

民間保育所（園）が、四半期ごとに北九州市へ申請する民間運営補助金の申請事務の一部業務を補助する。

②ほっと子育てふれあいセンターの経理等事務補助 【その他事業2】

(8) 社会福祉法人改革に関する研修会を行う 【その他事業2】

◇開催日時：平成28年4月（予定）

(9) 他都市との交流 【その他事業1】

組織運営のあり方や補助金などの情報収集を行い、各委員会と連携し私保連の事業を円滑に促進するため他都市と交流を図る。

◇開催日時：平成28年10月（予定）

(10) 青年会議への活動支援 【その他事業2】

当連盟の専門委員会活動への協力及び会員相互の連携や資質向上を図ることを目的とした活動への支援

(11) 収益事業等の実施 【収益事業1】

当連盟の公益事業を円滑に行うための財源確保の一つとして、法人が企業と代理店契約を結び、保育所（園）で使用する事務用品（消耗品・備品）等の発注等代理業務を行う。

(12) 第3回九州保育三団体研究大会の開催に向けた取り組みを行う。 【公益事業4】

2. 予算対策委員会

(1) 公益事業を円滑に推進するために財源の確保に努める。

(2) 北九州市が掲げている「子育て日本一を実感できるまちづくり」の実現に向けて、基本的方向を示す「元気発進！子どもプラン」に示された子育て支援対策のうち保育に関する施策が更に実現されるよう要望する。

(3) 定期的に行行政（北九州市保育課）と「保育に関する意見交換会」を開催し、保育施策の提言・推進を図る。

(4) 市及び市議会に対し、請願・陳情活動を行い、民間保育所（園）に対する理解と認識を図るとともに保育制度並びに市単費助成の支援体制の拡充を図る。 【その他事業1】

(5) 北九州市保育所連盟 制度・予算対策部会、北九州市保育士会 保育制度検討委員会と協力し、保育制度改革に対し、時宜に即した予対活動の推進を図る。

(6) 九州保育三団体及び全国保育三団体協議会の予対活動と連動して、国の予算対策への積極的な取り組みを行う。

3. 調査・研修委員会

「保育環境の向上」と「民間保育所の運営の改善」を図るため、以下の事業に取り組む。

(1) 保育環境の向上

①総務委員会と連携し、「子育てフェスティバル」の開催に必要な取り組みを行う。

【公益事業3】

②第3回九州保育三団体研究大会の開催に向けた取り組みを行う。 【公益事業4】

「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして」をメインテーマに、九州全域の保育関係者が集う研究大会を北九州市で開催する。

日 時：平成28年7月20日（水）～22日（金）

場 所：メイン会場 北九州ソレイユホール

分科会会場 リーガロイヤルホテル小倉、北九州国際会議場

参加者：1,500名

③研修会への参加促進

◇第59回全国私立保育園研究大会（会員等大会派遣旅費の一部補助：1支部45,000円）

平成28年7月4日（月）～6日（水） 東京都

◇第3回九州保育三団体研究大会

平成28年7月20日（水）～22日（金） 北九州市

(2) 民間保育所（園）の運営の改善

民間保育所（園）の円滑な運営に資するため、次の事業を行う。

①保育士就職支援事業 【公益事業4】

保育士養成校の学生及び保育士証を有する者（潜在保育士）を対象に、保育所（園）への就職を支援するため、北九州市とともに以下の事業に取り組む。

◇養成校説明会（6月）

市内、近隣の養成校での保育所（園）や保育士に関する概要説明（情報提供）

◇個別説明会（8月28日（日）） 西日本総合展示場

会場内に7支部の保育所（園）がブースを設け実施する個別的説明会

◇オープン保育園（8月～9月）

会員保育所（園）への施設見学を希望する学生等を積極的に受け入れる月間

②経営研修会

子ども・子育て支援新制度が施行され、2年目を迎えるにあたり、新制度の下で保育所（園）の運営がどのように変わったのか「公定価格」を分析する研修会を開催する。

4. 広報委員会

広報誌・ホームページの内容を充実させるための構成、情報発信の方法等を検討する。

(1) 休日等電話相談事業 【公益事業1】

近年の核家族化などにより子育ての知識の伝承がなく、隣人との関係が希薄化する中で育児に対する不安や悩みを抱える保護者が増加しており、育児に悩む保護者の相談に応じる。

- ①日 時：土曜日、日曜日 10時～16時
- ②相談員：有資格者（保育士：非常勤嘱託職員）
- ③対象者：子育て中の保護者等（祖父母などを含む）一般市民（不特定）

(2) 広報誌（子育てゆ・ら・ら）の発行 【公益事業2】

子育てにおける授乳期から離乳食への移行時の不安やアレルギー食の対応などの食に関する課題、また子どもの言葉の遅れなど発育上の課題など、子育て中の身近な悩みや不安について、保護者に分かりやすい子育て関連情報を提供する。他、子育て支援に関するイベント情報等の提供を行う。

- ①発行部数等：定期発行 年2回

発行部数 1回 20,000部

- ②広報誌の配布：保育所（園）を始め、市民センターなど公共施設や小児科医院など乳幼児が集まる施設等で配布する。

(3) ホームページによる情報発信 【公益事業2】

当連盟のホームページに子育て支援の情報を掲載しタイムリーな情報提供を行う。

- ①北九州市の子育て情報のホームページとリンクする。
- ②ホームページのサーバー維持管理、データの更新作業や障害の対応業務を（株）サーヴに委託する。

5. 諸会議の開催

- (1) 理事会：平成28年5月中旬、平成29年3月中旬 他必要に応じて開催

- (2) 定時総会：平成28年5月下旬

- (3) 臨時総会：必要に応じて開催

- (4) 定例施設長会：毎月1回（8月を除く） 【その他事業1】

民間保育所（園）相互の連携を図るとともに、行政（北九州市保育課）との連絡調整を図ることを目的として開催する。

- (5) 常任委員会：毎月1回（8月を除く） 他必要に応じて開催

- (6) 専門委員会：必要に応じて開催